

林業試験場時報

第 4 号

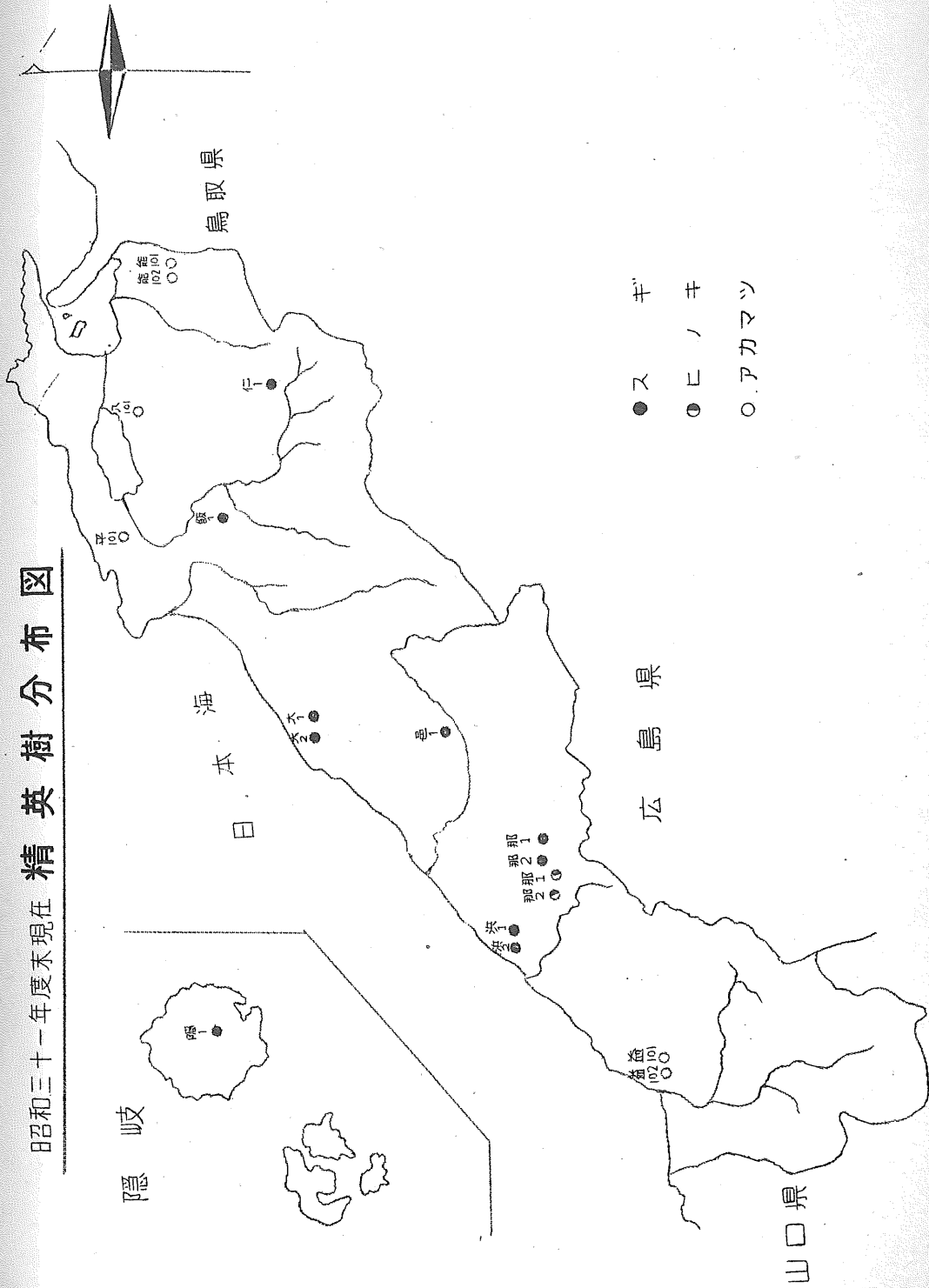
(昭和31年度精英樹選抜による育種試験報告)

昭和 32 年 3 月

島根県林業試験場

松江市西川津町

昭和三十一年度末現在 精英樹分布図



昭和31年度末現在精英樹一覽

写真 1 スギ 浜田1号
所 在 地 浜田市黒川

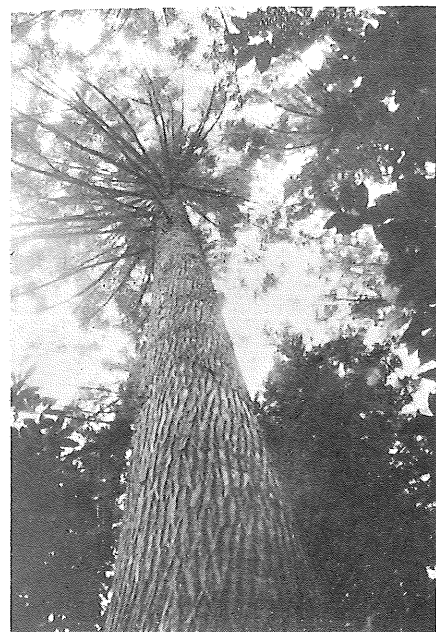


樹 令	43年
樹 高	31m
胸高直径	50cm



写真 2 スギ 大田 1号

所在地 大田市川合



樹 令 55年
樹 高 29m
胸高直径 55.5cm

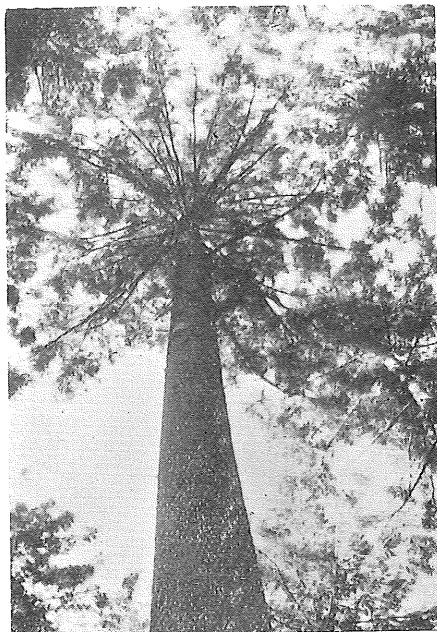
写真 3 スギ 那賀 1号

所在地 旭村和田



樹 令 23年
樹 高 20m
胸高直径 38.5cm

写真 4 スギ 飯石 1 号
所 在 地 三刀屋町根波別所

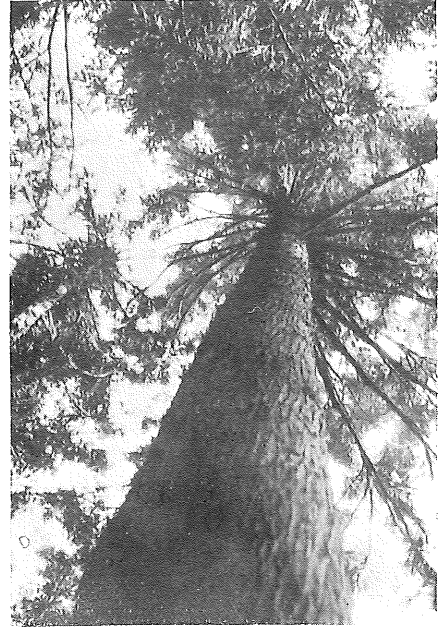


樹 令 60年
樹 高 30m
胸高直径 55cm



写真 5 スギ 邑智1号

所在地 川本町川下



樹 令	31年
樹 高	25m
胸高直径	41cm

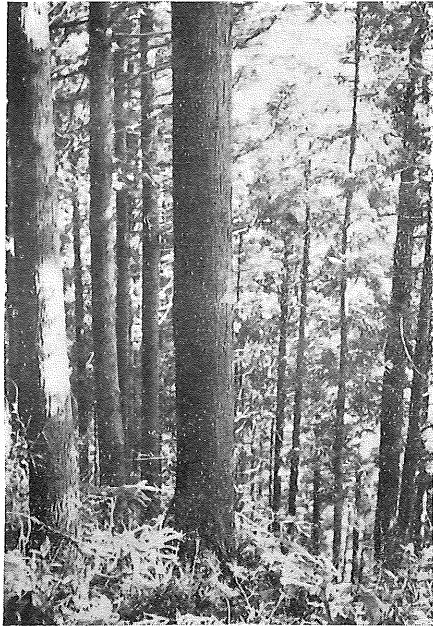


写真 6 スギ 隠岐 1号

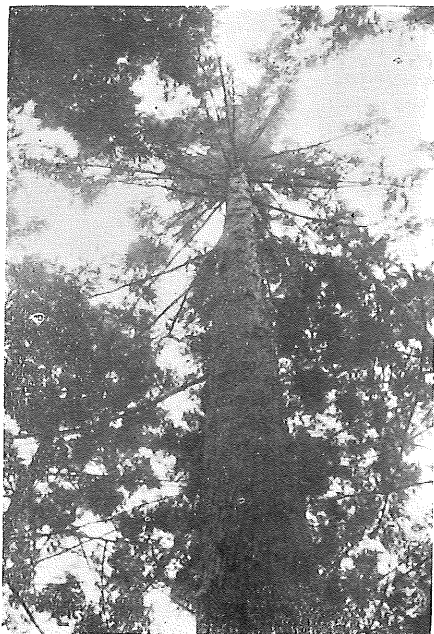
所在地 西郷町原田



樹 令	50年
樹 高	32m
胸高直径	53cm

写真 7 スギ 大田 2号

所在地 大田市川合



樹 令	43年
樹 高	28m
胸高直径	47cm

写真 8 スギ 仁多1号

所在地 仁多町亀嵩



樹 令 45年
樹 高 29m
胸高直径 37.5cm

写真 9 スギ 浜田2号

所在地 浜田市原井



樹 令 54年
樹 高 27m
胸高直径 47.5cm

写真10 スギ 那賀2号

所在地 旭村今市



樹令	39年
樹高	24m
胸高直径	41.5cm

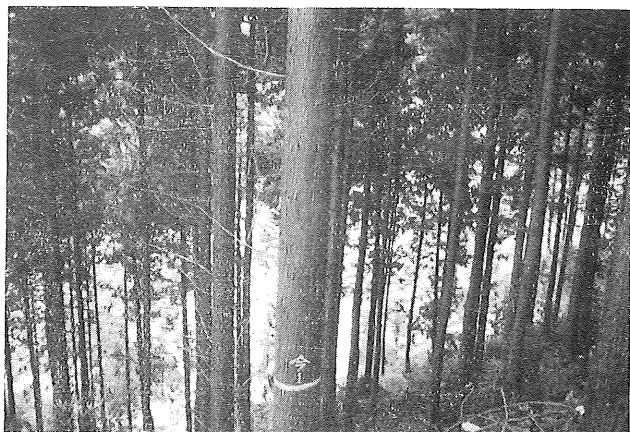
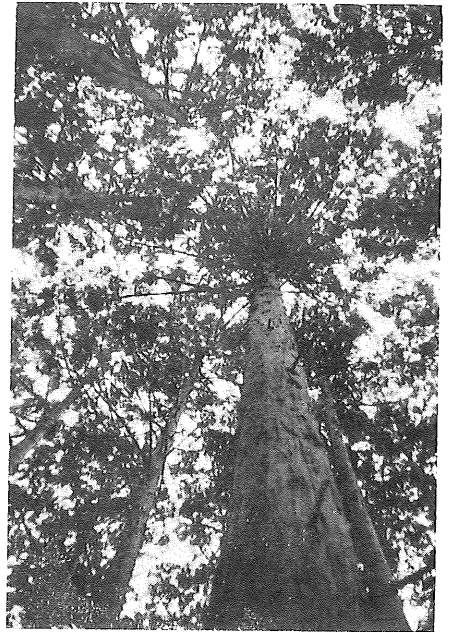


写真11 ヒノキ 那賀1号
所在地 旭村今市



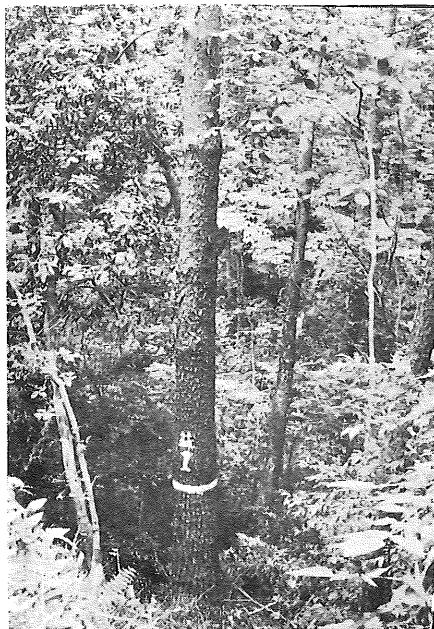
樹 令 40年
樹 高 14m
胸高直径 29cm

写真12 ヒノキ 那賀2号
所在地 旭村今市



樹 令 35年
樹 高 18.5m
胸高直径 22.5cm

写真13 アカマツ 益田101号
所在地 益田市多田



樹 令	45年
樹 高	31m
胸高直径	39.5cm



写真16 アカマツ 平田101号

所在地 平田市野石谷



樹 令	50年
樹 高	25m
胸高直径	43.8cm

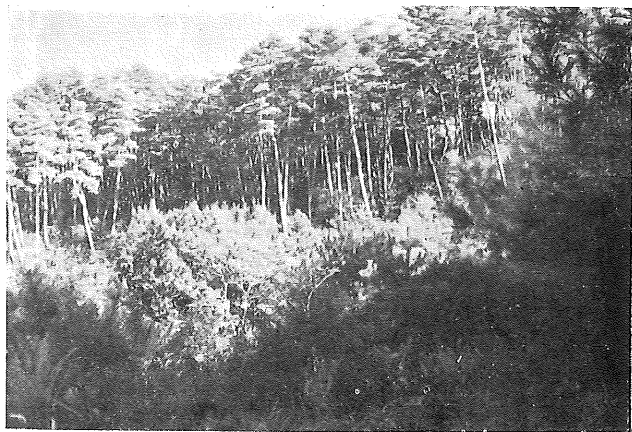
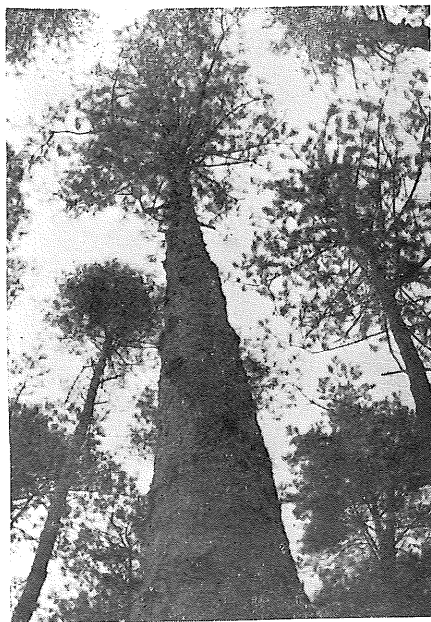


写真17 アカマツ 八東101号
所在地 玉湯村湯町



樹令	45年
樹高	22m
胸高直径	33cm

昭和31年度精英樹選抜による育種試験報告

1. 試験機関並びに担当者 島根県林業試験場 技師 勝 部 忠 治
 技師 原 幾 雄
 技補 長 岡 久 次 郎

2. 試験の目的

現在の林木から、遺伝的素質の特にすぐれた個体を選抜増殖することによつて優良品種を育成し、森林収獲の増進をはかることを目的とする。

3. 精英樹選抜の方針

選抜基準は大體「林野庁の精英樹選抜による育種計画」に従つて、スギ、ヒノキ、マツに関し特にマツに重点を置いて選抜した。

4. 選出方法

精英樹の選出は予め県内各経済事務所に於て候補木を調査選出し、林野庁案による調査様式により、夫々記載提出せしめ、この調書に基き島根県林業試験場に於て実地に審査を行い、県に於ける精英樹審議会に於て決定を行つた。

昭和30年度及び31年度に於て決定した精英樹は第四表の通りであるが、樹種別の本数は次の通りである。

第一表 樹種別精英樹本数

樹種	本数			備考
	昭和30年度	昭和31年度	計	
スギ	7	3	10	30年度候補木 19本 31年度 〃 6本
ヒノキ	—	2	2	31年度 〃 3本
アカマツ	—	6	6	31年度 〃 21本
計	7	11	18	

5. 精英樹選抜育種思想の普及

林木育種に関する一般の関心を高め、或は精英樹選抜に関する技術指導のためラジオ放送によつて宣伝を行い、或は林業技術員、森林組合技術員等を対象として次の如く講習会を開催し、優良精英樹の選出に努めた。

昭和31年	6月8日	松江市
	6月26日	西郷町
	8月9日	石見町
	8月23日	来島村
	9月5日	大田市

尚県緑化推進委員会より精英樹発見者に対し記念品を交附して選出の奨励を図つた。

6. 30年度選抜スギ精英樹挿木苗の養成状況

昭和30年度選抜スギ精英樹各個体より採取した穂木は、島根県林業試験場苗畑に挿付け育苗を行つたが成績は次の通りであつた。

第二表 昭和30年度選抜スギ精英樹挿木育苗成績

精英樹番号	精英樹所在地	樹令	挿付本数	発根		無根生存		枯損		備考	
				本数	%	本数	%	本数	%		
浜田1号	浜田市黒川	43年	57本	17	30	23	40	17	30		
大田1号	大田市川合	55	146	0	0	132	90	14	10		
飯石1号	三刀屋町根	60	370	34	10	220	59	116	31		
隠岐1号	西郷町原田	50	58	6	11	42	72	10	17		
邑智1号	川本町川下	31	75	19	25	42	56	14	19		
那賀1号	旭村和田	23	主枝	96	23	24	52	54	21	22	
			側枝	17	5	29	12	71	0	0	
			計	113	28	25	64	57	21	18	
大田2号	大田市川合	43	146	0	0	140	96	6	4		
合計			965	104	11	663	69	198	20		

(摘要 挿付は昭和31年4月1日～5月14日に普通の方法で挿付け32年3月掘起して調査した)

成績に見る様に個体によつて発根状況に相当差があり、中には全く発根しなかつた個体も認められた。

挿付本数の11%が発根し、69%が無根生存の穂木で、20%が枯損した状況であつた。発根した苗木は直に合木として移植出来る様充分な生育をしていないので、更に苗畑に於て床替を行い育苗を行う予定である。

尚無根生存の穂木は更に再挿木を行うことによつて相当発根が期待出来るので、引続き押木を行う予定である。

7. 31年度選抜精英樹の挿木及び接木

31年度に選抜した精英樹の内スギ、ヒノキについては主として挿木を行い(一部接木を行う)マツについては接木を行う予定で、各個体より約100本の穂木を採集し、目下當場苗畑で事業実施中である。尚30年度選抜スギ精英樹に関しては、昭和31年度に於て挿付けを行つているのであるが、更に32年度に於て挿木及び接木を行う予定である。

第三表 昭和31年度精英樹候補木調査概要一覽表

棄却檢定欄※印は危険率の値が該当%の値に近いことを示す

樹種番号	候補木記号	精英樹番	所在地	地位	樹令	樹高	胸直	高直	材積	枝下高 /樹高	棄却檢定	周囲三 大材積比	枝張数
					m	cm	m ³						
すぎ	1	亀嵩1	仁多1号	仁多町亀嵩	中	45	29	37.5	1.331	0.52	※ 1~2.5	1.62	46
	2	富山1	—	大田市富山	中の上	50	27	45.2	1.772	0.67	※ 1~2.5	1.31	45
	3	◇ 2	—	◇	中の上	50	27	50.0	2.149		10~25	1.36	
	4	原井1	浜田2号	浜田市原井	中	54	27	47.5	1.994	0.48	※ 1~5	1.39	30
	5	◇ 2	—	◇	中	46	31	39.5	1.566	0.65	※ 1~5	1.37	38
	6	今市1	那賀2号	旭村今市	中	39	24	41.5	1.390	0.58	※ 1~5	1.95	38
ひのき	1	神西1	—	出雲市 西神西	中	50	17	28.0	0.509	0.82	※ 5~10	1.32	47
	2	今市2	那賀1号	旭村今市	中	40	14	29.0	0.439	0.71	※ 1~2.5	1.53	37
	3	◇ 3	◇ 2号	◇	中	35	18.5	22.5	0.370	0.76	※ 0.1~1	1.53	43
あかまつ	1	益田1	益田101号	益田市 上吉田	上	45	31	39.5	1.640	0.74	※ 2.5~5	1.61	52
	2	◇ 2	—	◇	中	45	16	34.0	0.694	0.88	10~25	1.21	55
	3	大田1	—	大川田 合市町	中	70	34	59.5	3.787	0.79	※ 1~5	1.84	30
	4	稗原1	—	出雲市 稗原町	中	48	12	28.8	0.616	0.58	50~	0.95	45
	5	馬木1	—	出雲市 馬木町	中	57	19.8	33.4	0.787	0.82	25~50	1.05	42
	6	馬木2	—	出雲市 馬木町	中	57	20.7	36.5	0.984	0.70	50~	1.25	35
	7	佐田1	—	佐田村窪田	中	50	21.6	29.9	0.705	0.67	50~	0.89	40
	8	古江1	—	松江市 西谷町	中	40	18.9	46.5	1.443	0.71	※ 5~10	1.31	45
	9	伯太1	能義101号	伯太町 東母里	上	45	22	36.5	1.036	0.59	※ 2.5~5	1.26	45
	10	◇ 2	能義102号	◇ 安田関	中	60	22	36.0	1.008	0.64	※ 1~2.5	1.33	60
	11	◇ 3	—	◇ 西母里	中	37	20	25.5	0.475	0.65	※ 5~10	1.29	35
	12	◇ 4	—	◇	中	40	23	26.0	0.553	0.61	※ 5~10	1.21	40
	13	◇ 5	—	◇ 東母里	中の下	50	20	40.0	1.145	0.60	※ 5~10	1.51	45
	14	◇ 6	—	◇	中	60	20	31.5	0.718	0.75	※ 5~10	1.18	42
	15	平田1	平田101号	平田町 東郷	中	50	25	43.8	1.628	0.64	※ 5~10	1.25	50
	16	◇ 2	—	◇ 東福町	上	40	26	39.5	1.352	0.69	10~25	1.13	47
	17	多伎1	—	多伎村田儀		25	35.5	1.089	0.76	0.76	10~25	1.13	45
	18	◇ 2	—	◇	中の上	46	28	40.5	1.509	0.82	10~25	1.18	50
	19	大社1	—	大社町 東薬	中	60	27	39.0	1.395	0.67	10~25	1.13	45
	20	益田3	益田102号	益田市 上吉田	中	45	24	32.0	0.880	0.71	※ 5~10	1.40	40
	21	玉湯1	八東101号	玉湯村湯町	中	45	22	33.0	0.850	0.68	※ 5~10	1.37	35

第四表 昭和三十一年度末

1、す き

精英樹番号	候補時 記 号	選抜 年度	所 在 地	樹令	樹 高	胸高直径	材 積	枝下高 ／ 樹高	棄却検定
				年	m	cm	m ³		※
浜田 1号	浜田 1号	30	浜 田 市 黒 川	43	31	50.0	2.487	0.48	0.1~ 1
大田 1号	川合 5号	〃	大 田 市 川 合	55	29	55.5	2.790	0.62	※ ~0.1
飯石 1号	鍋山 1号	〃	三刀屋町根波別所	60	29.5	55.0	2.792		※ 0.1~ 1
隠岐 1号	隠岐 1号	〃	西 郷 町 原 田	50	32	53.0	2.829	0.61	※ 0.1~ 1
邑智 1号	川下 1号	〃	川 本 町 川 下	31	25	40.5	1.403	0.40	※ 0.1~ 1
那賀 1号	和田 1号	〃	旭 村 和 田	23	20	38.5	1.072	0.75	※ 1~2.5
大田 2号	川合 3号	〃	大 田 市 川 合	43	28	47.0	1.692	0.53	※ 0.1~ 1
仁多 1号	亀嵩 1号	31	仁 田 町 亀 嵩	45	29	37.5	1.331	0.52	※ 1~2.5
浜田 2号	原井 1号	〃	浜 田 市 原 井	54	27	47.5	1.994	0.48	※ 1~ 5
那賀 2号	今市 1号	〃	旭 村 今 市	39	24	41.5	1.390	0.58	※ 1~ 5

2、ひ の き

精英樹番号	候補時 記 号	選抜 年度	所 在 地	樹令	樹 高	胸高直径	材 積	枝下高 ／ 樹高	棄却検定
				年	m	cm	m ³		※
那賀 1号	今市 2号	31	旭 村 今 市	40	14	29.0	0.439	0.71	※ 1~2.5
〃 2号	〃 3号	〃	〃	35	18.5	22.5	0.370	0.76	※ 0.1~ 1

3、あ か ま つ

精英樹番号	候補時 記 号	選抜 年度	所 在 地	樹令	樹 高	胸高直径	材 積	枝下高 ／ 樹高	棄却検定
				年	m	cm	m ³		※
益田 101号	益田 1号	31	益 田 市 多 田	45	31	39.5	1.640	0.74	※ 2.5~ 5
能義 101号	伯太 1号	〃	伯 太 町 東 母 里	45	22	36.5	1.036	0.59	※ 2.5~ 5
〃 102号	〃 2号	〃	〃 安 田 関	60	22	36.0	1.008	0.64	※ 1~2.5
平田 101号	平田 1号	〃	平 田 市 野 石 谷	50	25	43.8	1.628	0.64	※ 5~10
益田 102号	益田 3号	〃	益 田 市 多 田	45	24	32.0	0.880	0.71	※ 5~10
八束 101号	玉湯 1号	〃	玉 湯 村 湯 町	45	22	33.0	0.850	0.68	※ 5~10

現在精英樹一覽表

棄却検定欄※印は危険率の値が該当%の値に近いことを示す

棄却検定

周囲三大 木材積比	枝張数	樹冠	枝	樹皮	針葉	伏条性	不定芽	心材	備考
※ 0.1~1	1.80	50	凹波 錐状 拋物線形状	細 (枯落性)中	網厚さ 型中	接先端 線鈍	なし	幹枝共 少し	淡赤
※ ~0.1	2.06	40	拋物線形状	細 (枯落性)大	網厚さ 型薄	〃	〃	赤褐	
※ 0.1~1	1.50	40	〃	〃	〃	〃	〃	淡赤	
※ 0.1~1	1.65		凹波 錐状	〃	網厚さ 型中	接先端 線鈍	〃	〃	赤褐
※ 0.1~1	1.66	48	〃	中 (枯落性)中	〃	接先端 角鈍	〃	〃	〃
※ 1~2.5	1.60	38	〃	細 (枯落性)中	〃	接先端 線鈍	〃	〃	淡赤
※ 0.1~1	1.77	51	拋物線形状	中 (枯落性)中	〃	接先端 線鈍	〃	〃	赤褐
※ 1~2.5	1.62	46	凹波 錐滑	〃	〃	接先端 觸鈍	〃	〃	淡赤
※ 1~5	1.39	30	凹波 錐状	〃	〃	接先端 線鈍	〃	〃	〃
※ 1~5	1.95	38	〃	中 (枯落性)小	〃	接先端 觸鈍	〃	〃	稍黒味

棄却検定

周囲三大 木材積比	枝張数	樹冠	枝	樹皮	針葉	備考
※ 1~2.5	1.53	37	拋物線形	太さ 細	厚さ、裂片 巾中庸	稍濃緑
※ 0.1~1	1.53	43	〃	〃	〃	

棄却検定

周囲三大 木材積比	枝張数	樹冠	枝	樹皮	針葉	備考
※ 0.5~5	1.61	52	拋物線形	太さ太し	赤褐色	淡緑
※ 0.5~5	1.26	45	凹波 錐	太さ 中	厚さ 中	〃
※ 1~2.5	1.33	60	〃	太さ太し	紅褐色	〃
※ 5~10	1.25	50	拋物線形	太さ 中	厚さ 薄	〃
※ 5~10	1.40	40	〃	太さ 細	厚さ 厚	〃
※ 5~10	1.37	35	凹波 錐形	太さ 中	赤褐色	〃